

# ○白岡市勤労者体育センター条例施行規則

令和 7 年 3 月 3 1 日

規則第 2 1 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、白岡市勤労者体育センター条例（平成元年白岡町条例第 5 号。以下「条例」という。）第 3 0 条の規定に基づき、白岡市勤労者体育センター（以下「体育センター」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(職員)

第 2 条 体育センターに所長を置き、その他必要な職員を置くことができる。

(休館日の変更)

第 3 条 条例第 3 条ただし書の規定により、条例第 1 7 条に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）が臨時に休館日を定め、又は休館日に業務を行う場合は、あらかじめ市長の承認を得るものとする。

(利用時間の変更)

第 4 条 条例第 4 条第 1 項ただし書の規定により、指定管理者が利用時間を変更する場合は、あらかじめ市長の承認を得るものとする。

(利用の手続)

第 5 条 条例第 5 条第 1 項の規定による利用の許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、様式第 1 号の施設利用（変更）許可申請書を市長に提出しなければならない。許可に係る事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 前項の申請書の提出期間は、利用しようとする日の 3 月前から利用日までとする。ただし、市長が特に認めるときは、この限りでない。

3 市長は、第 1 項の許可をしたときは、申請者に様式第 2 号の施設利用（変更）許可書兼領収書（以下「利用（変更）許可書」という。）を交付するものとする。

(利用許可の順序)

第 6 条 利用許可は、申請の順序による。ただし、市長が公用又は公益上

特に必要と認めるときは、この限りでない。

（使用料の納期）

第7条 申請者は、利用（変更）許可書の交付と引換えに使用料を納付しなければならない。

（使用料の減免）

第8条 条例第15条の規定により使用料を減額し、又は免除することができる場合は、次に掲げるとおりとする。

（1） 市又は市の機関が主催する事業に使用するとき。 免除

（2） 市内の学校及び市内の学校が加盟している団体等が学校教育上の行事又は教育活動の一環として使用するとき。 免除

（3） 児童又は生徒が個人的又は地域内団体活動として使用するとき。  
減額

（4） 心身障害者又は心身障害者で組織する団体が使用するとき。 減額

（5） 市が共催することが相当と認める教室、大会等に使用するとき。  
減額

（6） 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めるとき。 減額又は免除

2 前項の規定により使用料を減額するときの減額率は、2分の1とする。

3 第1項の規定により使用料の減額又は免除を受けようとする者は、様式第3号の白岡市勤労者体育センター使用料（利用料金）減額（免除）申請書を市長に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、市長が特に必要と認めたときは、この限りでない。

4 市長は、前項の承認をしたときは、当該申請者に様式第4号の白岡市勤労者体育センター使用料（利用料金）減額（免除）承認書を交付するものとする。

（使用料の還付）

第9条 条例第16条ただし書の規定により使用料の還付を受けようとする者は、様式第5号の還付申請書を市長に提出しなければならない。

（遵守事項）

第10条 利用者は、体育センターの職員の指示に従うとともに次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 利用の許可を受けていない施設又は設備等を利用すること。
- (2) 許可なく備品その他の器具等を体育センター外に持ち出すこと。
- (3) 喫煙すること。
- (4) 定められた場所以外で飲食すること。
- (5) 許可なく物品を展示し、又は印刷物等を掲示し、若しくは頒布すること。
- (6) 騒音、怒声、放歌その他他人に迷惑をかけるような行為をすること。

(読替規定)

第11条 指定管理者に体育センターの管理に関する業務を行わせる場合における第5条、第6条及び第7条から第9条まで（見出しを含む。）の規定の適用については、これらの規定中「市長」とあるのは「指定管理者」と、「使用料」とあるのは「利用料金」とする。

(指定管理者の指定の申請)

第12条 条例第19条に規定する指定管理者の指定の申請は、市長が定める期限までに、様式第6号の白岡市勤労者体育センター指定管理者指定申請書に次に掲げる書面を添えて、市長に提出することにより行わなければならない。

- (1) 定款若しくは寄附行為及び登記事項証明書又はこれらに準ずる書類
- (2) 市が指定する事業年度の事業計画書及び収支予算書又はこれらに準ずる書類
- (3) 市が指定する事業年度の事業報告書、収支計算書、正味財産増減計画書、貸借対照表、損益計算書及び財産目録又はこれらに準ずる書類
- (4) 組織及び運営に関する事項を記載した書類
- (5) 管理業務の実施に関する計画を記載した書類
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市が必要と認める事項

(指定等の通知)

第13条 市長は、条例第21条第1項の規定による選定をしたときは、指定管理者の申請者に対し、様式第7号の白岡市勤労者体育センター指定管理者候補者選定結果通知書により通知するものとする。

2 市長は、条例第21条第1項の規定による指定をしたときは、指定管理者の申請者に対し、様式第8号の白岡市勤労者体育センター指定管理者指定通知書により通知するものとする。

3 市長は、条例第21条第1項の規定による指定をしなかったときは、指定管理者の申請者に対し、様式第9号の白岡市勤労者体育センター指定管理者不指定通知書により通知するものとする。

(事業報告書)

第14条 条例第23条に規定する事業報告書は、様式第10号の白岡市勤労者体育センター指定管理者事業報告書によるものとする。

(指定の取消し等)

第15条 市長は、条例第24条第1項の規定による指定の取消し又は管理業務の停止をしたときは、様式第11号の白岡市勤労者体育センター指定管理者指定取消等通知書により通知するものとする。

(その他)

第16条 この規則に定めるもののほか、体育センターの管理運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、令和7年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前に廃止前の白岡市勤労者体育センター条例施行規則(令和5年白岡市教育委員会規則第2号。以下「旧規則」という。)の規程によりされた処分その他の行為又はこの規則の施行の際現に旧規則の規定によりされている申請その他の行為は、この規則による制定後の白岡市勤労者体育センター条例施行規則の相当規定によりされた処分その他の行為又は申請その他の行為とみなす。

附 則（令和 7 年 8 月 1 8 日規則第 3 7 号）

（施行期日）

- 1 この規則は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の際現に第 1 条の規定による改正前の白岡市都市公園条例施行規則、第 2 条の規定による改正前の白岡市勤労者体育センター条例施行規則及び第 3 条の規定による改正前の白岡市市民テニスコート条例施行規則の様式の規定に基づいて作成された用紙は、この規則の規定にかかわらず、当分の間、使用することができる。

様式第1号（第5条関係）  
施設利用（変更）許可申請書

（宛先）白岡市長又は指定管理者

次のとおり施設を利用（変更）したいので申請します。

受付番号	第	号	申請日	年	月	日
申請者名						
利用者番号			電話番号			
住所						
団体	団体名					
	住所					
	代表者名					
	電話番号					
利用目的						
利用日	年 月 日（ ）					
利用区分	<input type="checkbox"/> 市内		<input type="checkbox"/> 広域内		<input type="checkbox"/> 広域外	
	一般		男	人	女	人
	児童生徒		男	人	女	人
利 用 施 設						
利用希望備品 及び持込用具		利用希望備品 持込用具				
備 考						

様式第2号（第5条関係）  
施設利用（変更）許可書兼領収書  
様

白岡市長又は指定管理者 印

次のとおり利用（変更）を許可します。

受付番号	第	号	申請日	年	月	日（ ）
申請者名						
利用者番号			電話番号			
住所						
団体	団体名					
	住所					
	代表者名					
	電話番号					
利用目的						
利用日	年 月 日（ ）					
利用区分	一般	男	人	女	人	
	児童生徒	男	人	女	人	

利用概要

館名	施設名	利用時間	使用料 (利用料金)

貸出備品

料金

施設使用料 (利用料金)	
備品使用料 (利用料金)	
納入金	

領収印

様式第3号（第8条関係）

白岡市勤労者体育センター使用料（利用料金）減額（免除）申請書

年 月 日

（宛先）白岡市長又は指定管理者

申請者 団体名  
住 所  
氏 名  
電 話 （ ）

次のとおり白岡市勤労者体育センターを次の目的に利用するため、使用料（利用料金）の減額（免除）を申請します。

利 用 目 的					
利 用 区 分	1 全面 利用用途	2 半面 利用用途	3 6分の 1面利用 面	4 卓球台 台	5 ミーティング ルーム兼軽体育室 用途
使 用 料 （利用料金）	条例に定める額又は指定 管理者が別に定める額 円		減 免 額 円		減 免 後 の 額 円
※ 減額（免除）の 条 件					
※ 意 見					
※ 備 考					

※印のところは、記入しないでください。



様式第4号（第8条関係）

白岡市勤労者体育センター使用料（利用料金）減額（免除）承認書

年 月 日

様

白岡市長又は指定管理者



年 月 日付けで申請のあった白岡市勤労者体育センターの使用料（利用料金）の減額（免除）については、次のとおり承認する。

利 用 目 的					
利 用 区 分	1 全面 利用用途	2 半面 利用用途	3 6分の 1面利用 面	4 卓球台 台	5 ミーティング ルーム兼軽体育室 用途
使 用 料 （利用料金）	条例に定める額又は指定 管理者が別に定める額		減 免 額		減免後の額
	円		円		円
※ 減額（免除）の 条 件					
※ 意 見					
※ 備 考					

様式第5号（第9条関係）

還 付 申 請 書

（宛先）白岡市長又は指定管理者

次のとおり還付を申請します。

受 付 番 号	第	号	申 請 日	年	月	日
申 請 者 名			電 話 番 号			
住 所						
団 体	団体名又は 利用者番号					
	住 所					
	代 表 者 名					
	電 話 番 号					
利 用 目 的						
利用施設名						
利 用 期 間	年	月	日（ ）	時～	時	

還付概要

還 付 理 由	
還 付 金 額	

還付金振込先

金 融 機 関	
預 金 種 目	
口 座 番 号	
名 義 人	

※ 施設利用（変更）許可書兼領収書を添付してください。

様式第6号（第12条関係）

白岡市勤労者体育センター指定管理者指定申請書

年 月 日

（宛先）白岡市長

申請者 所在地  
団体名  
代表者名  
電話番号

白岡市勤労者体育センターの指定管理者の指定を受けたいので、白岡市勤労者体育センター条例第19条の規定により関係書類を添えて申請します。

様式第7号（第13条関係）

白岡市勤労者体育センター指定管理者候補者選定結果通知書

第 号  
年 月 日

申請者 所在地  
団体名  
代表者 様

白岡市長 

年 月 日付けで申請のありました白岡市勤労者体育センターの指定管理者の候補者選定結果について、下記のとおり通知します。

記

- 1 選定結果  
選定する。  
指定管理者の候補者として  
選定しない。
- 2 理由（選定しない場合）

様式第8号（第13条関係）

白岡市勤労者体育センター指定管理者指定通知書

第 号  
年 月 日

申請者 所在地  
団体名  
代表者 様

白岡市長 印

年 月 日付けで申請のありました白岡市勤労者体育センターの指定管理者について、白岡市勤労者体育センター条例第21条第1項の規定により下記のとおり指定したので通知します。

記

指定期間 年 月 日から 年 月 日まで

様式第9号（第13条関係）

白岡市勤労者体育センター指定管理者不指定通知書

第 号  
年 月 日

申請者 所在地  
団体名  
代表者 様

白岡市長



年 月 日付けで申請のありました白岡市勤労者体育センターの指定管理者について、下記の理由により指定しないので通知します。

記

理由

様式第10号（第14条関係）

白岡市勤労者体育センター指定管理者事業報告書

年 月 日

（宛先）白岡市長

指定管理者 所在地  
団体名  
代表者名  
電話番号

年度の白岡市勤労者体育センターの管理業務が終了したので、白岡市勤労者体育センター条例第23条の規定により、下記の事項について関係書類を添えて報告します。

記

- 1 管理業務の実施状況に関する事項
- 2 利用状況に関する事項
- 3 管理に係る経費の収支状況に関する事項
- 4 その他市長が必要と認める事項

様式第 11 号（第 15 条関係）

白岡市勤労者体育センター指定管理者指定取消等通知書

第 号  
年 月 日

所在地  
団体名  
代表者 様

白岡市長



白岡市勤労者体育センターの指定管理者について、白岡市勤労者体育センター条例第 24 条第 1 項の規定により、下記のとおり指定の取消し等を行ったので通知します。

記

1 指定の取消し等の内容

- ・指定を取り消します。

（指定取消年月日 年 月 日）

- ・管理業務（全部・一部）の停止を命じます。

業務停止期間  
年 月 日から 年 月 日  
業務停止の範囲

2 理由

教 示

1 審査請求について

この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、白岡市に対して審査請求をすることができます。ただし、この処分があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、この処分の日の翌日から起算して 1 年を経過したときは、審査請求をすることができなくなります。

2 取消訴訟について

この処分の取消しの訴えは、この処分があったことを知った日（1 の審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日）の翌日から起算して 6 か月以内に、白岡市を被告として提起しなければなりません。この場合、当該訴訟において白岡市を代表する者は、白岡市長です。ただし、この処分があったことを知った日（1 の審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日）の翌日から起算して 6 か月以内であっても、この処分の日（1 の審査請



求をした場合は、当該審査請求に対する裁決の日）の翌日から起算して1年を経過したときは、処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。